



各位

2022年3月9日
株式会社 EVA セラピューティクス
丸石製薬株式会社

株式会社 EVA セラピューティクスと丸石製薬株式会社との資本業務提携について

株式会社EVAセラピューティクス(所在地:大阪府大阪市、代表取締役:尾崎拓、以下「EVAセラピューティクス」)と丸石製薬株式会社(本社:大阪府大阪市、代表取締役社長執行役員:井上勝人、以下「丸石製薬」)は、この度、腸換気技術の実用化に向けた共同開発および資本提携に関する契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。

腸換気技術(Enteral Ventilation、以下「EVA法」)は、東京医科歯科大学の武部貴則教授らの研究チームにより発明された、新しい呼吸管理法として医療への貢献が期待されている技術で、同大学発の医療機器スタートアップであるEVAセラピューティクスが開発を行っています。本資本業務提携によって、EVAセラピューティクスの技術と丸石製薬の周術期医療領域における長年の経験を活かし、COVID-19等の感染症による重症肺炎などが引き起こす重篤な呼吸不全などの治療を目的とした、非侵襲的医療機器の早期実用化に向けた協業を進めてまいります。

以上

問合せ先

株式会社EVAセラピューティクス 管理部 ✉ info@evatherapeutics.jp	丸石製薬株式会社 広報グループ ✉ public_relations@maruishi-pharm.co.jp
--	---

《ご参考》

腸換気技術(Enteral Ventilation: EVA法)について

EVA法は、ドジョウなどの水生動物が、低酸素環境下で腸からガス交換をする「腸呼吸」に着目を得て発明された肺に非依存的な画期的な換気技術のことです。200年前に人工呼吸器が開発されて以降、進歩が限られている呼吸器領域において、消化管を活用して呼吸を実現するという医学史上全く新たな治療概念を確立しました。また、EVA法実用化への取り組みが認められ、この度、内閣府主催の「第4回 日本オープンイノベーション大賞」において、「腸換気(EVA)技術の実用化」として科学技術政策担当大臣賞を受賞しました。

日本オープンイノベーション大賞について

日本オープンイノベーション大賞は、オープンイノベーションのロールモデルとなる先導的・独創的な取り組みを表彰し、我が国のイノベーション創出を加速するために平成30年度に創設された制度で、模範となるようなもの、社会インパクトの大きいもの、持続可能性のあるものについて、分野ごとに大臣賞、長官賞、経済団体・学術団体の会長賞などが授与されます。今回の受賞は、EVA法実用化への取り組みが、社会変革を先導するための課題に関する先端的研究という視点から、特に顕著な取り組みとして評価されたことによるものです。

株式会社EVAセラピューティクスについて <https://evatherapeutics.site/>

東京医科歯科大学武部貴則教授による「体内に存在する器官を転用し、失われた臓器機能を補う」という、新たな再生医療技術の社会実装をビジョンとするスタートアップ企業として2021年6月に創業しました。パーフルオロカーボンを用いた腸呼吸用医療機器をリードプロジェクトとして、2022年の臨床試験開始を目指しています。2022年2月に東京医科歯科大学発ベンチャーに認定されました。

丸石製薬株式会社について <https://www.maruishi-pharm.co.jp/>

1888年(明治21年)に日本薬局方医薬品(ベーシックドラッグ)メーカーとして創業し、周術期医療領域、感染対策領域のスペシャリティファーマへと成長を遂げました。現在は、これらの事業基盤を発展させ、新たに急性期・救急医療への展開を進めているところです。創業130年を超える歴史のなかで培ってきた技術や知識・ノウハウを活かし、お薬を必要とされる患者様のQOL(quality of life)向上を最大の目的として医薬品研究・開発普及を幅広く行い、医療に貢献しています。